

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年7月3日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」
ヨハネによる福音書 3章16節

9、めぐみ うけて（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 創世記12：4前半

アブラム（アブラハムのもとの名前）は、主の言葉に従って旅立った。ロトも共に行った。

おはなし

「み言葉に従って」

星野房子先生

今日は神さまの恵みによって、神さまに呼び出されたアブラハムさんのお話です。アブラハムさんは、神さまにこう言われました。聖書にこう書いてあります。

「わたしはあなたを大いなる国民にし
あなたを祝福し、あなたの名を高める
祝福の源となるように。」

アブラハムさんは、「大いなる国民に」され、「アブラハムの名前を高める」と神さまから言われました。神様からの祝福とはどんなことでしょうか。天にある数え切れない空の星のように、たくさんの子孫がアブラハムさんから生まれますよ。アブラハムさんの子孫は大いなる国民になって、神さまの恵みが豊かにあり、神さまの祝福がありますよという約束でした。

この約束とともに、アブラハムさんは次のように神さまから命じられました。

「あなたは生まれ故郷
父の家を離れて
私が示す地に行きなさい。」と、神さまに言われました。

今住んでいる家を出て、お父さんやお母さん、お友達とも別れて、神さまが言われる地へ旅立ちなさい、出発しなさい、ということでした。家族や親しいお友達と別れて知らない所へ行くなんで、とても心配だし、不安ですよ。それに北海道へ行きなさいとか、アメリカですよ、いうのではなくて、どこに行くのか神さまはおっしゃらないのですから・・・ただ約束の地ということしかわかりません。それにアブラハムさんはなんと75歳になっていました。もうお爺さんですよ！

神さまがアブラハムさんにお求めになったのは、この神さまの約束を信じて、神さまのみ言葉に従って旅立つことでした。アブラハムさんは神さまのこの約束を心から信じて、神さまのみ言葉に従うこと

にしました。聖書にこう書かれています。

「アブラム（アブラハムのもとの名前）は、主の言葉に従って旅立った。ロトも共に行った。」
この約束を信じて神さまのみ言葉に従って旅立ったアブラハムさんを、神さまは祝福し、約束を実現してくださいました。新約聖書の最初にある、マタイによる福音書 1：1 に、こう書かれています。

「アブラハムの子ダビデの子、イエス・キリストの系図。」
アブラハムさんの子孫から、わたしたちの罪からの救い主イエス様がお生まれになりました。神様の豊かな恵みに感謝ですね。

神さまがわたしたちに求めていらっしゃることは、神さまのみ言葉を信じて、神さまに信頼すること、神様のみ言葉に従うことです。わたしたちの信仰の父として、神さまの祝福の中でアブラハムさんは生きてきました。神さまから語りかけられ、神さまを礼拝して、神さまと一緒に地上を旅して行きました。わたしたちは主の日の礼拝で、神さまのみ言葉を聴き、祈り、神さまを賛美します。神様のみ言葉に従おうと思っても、それが出来なかつたりします。罪のあるわたしたちには、自分の力では出来ません。イエス様だったらどうされるかな？ どっちを選ばれるかな？と、イエス様にお祈りしながら、神さまのみ言葉に従っていきましょう。み言葉に従って、いつも共にいてくださる神さまと一緒に旅をすることは、神さまからの恵みであり、祝福であることを覚えていてください。神さまといつも一緒に歩むとき、何があっても恵みが豊かにあり、祝福されます。このことを信じて、弱く小さなわたしたちですが、神さまに信頼して、神さまのみ言葉に従って歩んでいきましょう。

子どもカテキズム

問 70 み言葉は、どのようにしてあなたに救いの恵みを与えるのですか。

答 私たちが、神のみ言葉である聖書と説教に
正しく聴き従うことによってです。
み言葉をよく聴くことこそ、
神さまへの愛と奉仕です。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

（けんきん）会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

88、豊かな人生の条件（こどもさんびかをお用ください）